



平成29年4月28日

各 位

上場会社名 ソマール株式会社  
 代表者 代表取締役社長 曾谷 太  
 (コード番号 8152)  
 問合せ先責任者 IRC部長 近澤 美弘  
 (TEL 03-3542-2160)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,880	490	410	370	19.04
今回修正予想(B)	20,941	580	591	511	26.30
増減額(B-A)	△939	90	181	141	
増減率(%)	△4.3	18.4	44.1	38.1	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	23,564	831	743	971	49.99

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,400	220	210	10.81
今回修正予想(B)	19,634	328	264	13.59
増減額(B-A)	△765	108	54	
増減率(%)	△3.8	49.1	25.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	22,317	982	858	44.18

修正の理由

(個別業績)

売上面では、特に販売金額の大きな紙塗工用バインダーなどの仕入商品が予想以上に販売が落ち込んだため、売上高は予想を下回る見込みであります。

また利益面では、仕入商品の販売が大きく減少したものの、スマートフォン関係業界向けのコーティング製品等の製品販売が、当初予想した前年度の活発な需要からの大きな反動減が比較的軽微に留まったことで利益を下支えし、更には、為替が想定より円安基調で推移して為替差損が縮小したことなどで、経常利益、当期純利益、ともに前回予想を上回る見込みであります。

(連結業績)

連結業績につきましては、個別業績での変動要因に加え、特に中国珠海及びタイの海外子会社における販売が予想以上に堅調に推移したことで、連結の売上高では前回予想を下回るものの、連結の利益面では、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各段階で上振れし、前回予想を上回る見込みであります。

以上の状況を踏まえ、平成29年3月期通期の連結及び個別の業績予想数値を上記の通り修正いたしました。

\* 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上